

第2回議会報告会を実施しました

平成29年11月19日(日)に幸手市役所第二庁舎において、昨年に続き第2回議会報告会を開催しました。

9月定例会で審議した平成28年度の決算などを、総務・文教厚生・建設経済常任委員会の各委員長が報告しました。

当日の参加者は15人で、今回はグループに分かれての公聴会も実施し、様々な質問や貴重なご意見をいただきました。



アンケート結果（一部抜粋）

- 回答数 13人
- 年齢 50～60代7人 70代以上…6人
- 議会報告会の開催について
評価する…12人 無回答…1人
- 説明の内容について
わかりやすかった…4人 どちらとも言えない…7人
わかりにくかった…1人 無回答…1人
- 参加された理由
 - ・議員の発言を聞き、理解したい。
 - ・直接、議員の声を聞かせてもらえる。
 - ・市議会の活動状況を見たい。
 - ・委員会の審議内容を知りたい。
 - ・愛する幸手市の発展を願って。



常任委員会で先進地を視察研修

平成29年11月1日(水)・2日(木)

・青森県八戸市

「防災の取組と防災ノート
について」

・青森県弘前市

「シティプロモーション
について」

市議会では、3つの常任委員会（総務・文教厚生・建設経済）が合同で行政視察を行いました。
青森県八戸市では、東日本大震災以降に実施している防災対策事業内容や東日本大震災の教訓を活かした防災ノートの内容や成果などについて調査してきました。

青森県弘前市では、市の魅力や工芸品、イベントのPRをするシティプロモーションや新しいものを作り出して発信する弘前デザインウィーク、市内の観光協会や商工会議所など13機関で構成されている弘前デザインウィークコンソーシアムなど先進的な事業を調査してきました。



青森県弘前市「シティプロモーションについて」



青森県八戸市「防災の取組と防災ノートについて」